



Little Diamonds

JUNIOR YOUTH

第1回関東ユースリーグ(前期)3位で終了 後期は上位リーグに参加決定

4月15日(日)から行われていた、第1回関東ユース(U-15)サッカーリーグを、浦和レッズジュニアユースは2勝1分け2敗の成績で終了。Aブロック6チーム中3位となり、後期の上位リーグに参加することが決定した。初戦でジェフ習志野に引き分けた後、横浜FM新子安、図南SCに勝ったジュニアユースだったが、第4戦で川崎フロンターレに逆転負け。最終戦で東京ヴェルディに敗れて全5試合を終了。勝点7で並んだジェフ習志野を得失点差で抑え、3位となった。

この結果、9月2日から始まる予定の後期リーグではBブロックの1~3位チームとともに、上位リーグで戦うことになった。また来季の関東リーグに参加することも決定した。



矢島倫太郎
(東京ヴェルディ戦)

関東 U - 15リーグ		
2007.4.22(日) マリノスタウン		
横浜F・マリノス 新子安	1 前0 後1	4 前0 後4
	VS	レッズ ジュニアユース
GK		中島聡志
DF		鈴木悠太 町山阿記 岡本拓也 西山航平
MF		矢島倫太郎 若井祥吾 広瀬健太 磯部裕基
FW		清水慎太郎 (皆川孝之) 鈴木大輝 (宮野拓也)
得点		鈴木大輝 (59分) 鈴木大輝 (62分) 広瀬健太 (71分) 皆川孝之 (79分)

関東 U - 15リーグ		
2007.5.3(木) 前橋総合運動公園陸上競技場		
図南SC 群馬	1 前1 後0	2 前0 後2
	VS	レッズ ジュニアユース
GK		中島聡志
DF		鈴木悠太 (皆川孝之) 町山阿記 宮野拓也
MF		西山航平 矢島倫太郎 若井祥吾 広瀬健太 磯部裕基
FW		鈴木大輝 堀田稜 (清水慎太郎)
得点		磯部裕基 (51分) 広瀬健太 (74分)

関東 U - 15リーグ		
2007.5.5(土) レッズランド		
レッズ ジュニアユース	2 前1 後1	5 前0 後5
	VS	川崎 フロンターレ
中島聡志	GK	
町山阿記	DF	
岡本拓也		
西山航平		
宮野拓也		
矢島倫太郎 (堀田稜) 若井祥吾 広瀬健太 (皆川孝之)	MF	
鈴木大輝 清水慎太郎 矢島慎也		
広瀬健太 (34分) 得点		
磯部裕基 (73分)	FW	

関東 U - 15リーグ		
2007.5.13(日) レッズランド		
レッズ ジュニアユース	0 前0 後0	1 前1 後0
	VS	東京 ヴェルディ
中島聡志	GK	
石田晋ノ介	DF	
町山阿記		
西山航平		
岡本拓也		
矢島倫太郎 (皆川孝之) 若井祥吾 広瀬健太 (矢島慎也)	MF	
鈴木大輝 清水慎太郎 (宮野拓也)	FW	

岡本拓也 (東京ヴェルディ戦)

清水慎太郎 (川崎フロンターレ戦)



順位

Aブロック	勝点	得失点差	Bブロック	勝点	得失点差
1 東京ヴェルディ	12	13	1 三菱養和興鴨	12	6
2 横浜 FM新子安	9	0	2 横浜 FM追浜	12	4
3 浦和レッズ	7	0	3 柏レイソル	7	7
4 ジェフ習志野	7	- 1	4 FC東京深川	6	- 3
5 川崎フロンターレ	6	1	5 鹿島アントラーズ	4	- 3
6 図南 SC	3	- 13	6 大宮アルディージャ	3	- 11



広瀬健太 (川崎フロンターレ戦)

矢島慎也 (東京ヴェルディ戦)

磯部裕基 (東京ヴェルディ戦)

試合の中でチームが成長してきた

～ 関東リーグからクラブユース予選へ

前向きにやれば良いサッカーができる

ジュニアユース 淀川知治 コーチ

関東リーグで2勝1分け2敗というのは、数字としては予想していましたが、勝敗の相手が予想とは少し違いました(笑)。過去2年間、対戦してきたチームもありますから、ある程度力はわかっていたので、勝てるかなと思っていたチームに勝てなかったり、苦戦するだろうと思っていた相手に勝てたり、ということがありました。

今年のチームは、守備に関しては他のチームがびっくりするくらい積極的にいく意志があります。それが高い位置でできれば、良いサッカーができるし、それができないと押し込まれてしまうという感じです。良い、悪いの色が激しく出てしまうかも知れません。

去年から出ていた経験のある選手はほぼ3人ですが、それ以外の選手もリーグ戦を1年生からやってきた世代なので、やっていくうちに良くなっていく、フィットしていくのに慣れていくということはありません。

関東でリーグ戦を行うということ自体が非常に良いことなので、上位も下位もあまり差はないと思いますが、後期に上のリーグでやれるというのはいいですね。

次はクラブユースの関東予選です。今季からグループリーグがなくなり、52チームによるトーナメント戦になりました。レッズは関東リーグに入っているので2回戦からの出場になりますが、この初戦で負けてしまうと全国大会には出られません。3回戦を勝てば関東ベスト8で全国が決まりますが、負ければ残り2枠をめぐる順位戦です。昨年までとだいぶ違いますが、全国大会に出るために負けてはいけない試合を経験するというのも良いと思います。一発勝負ということで、うまく乗ればいけるかなと思います。乗れる、乗れないでかなり違ってしまうチームなので、乗るための努力を選手たちにしてほしいですね。ま



た、もし失点をしてしまっても前を向いてできるか、ですね。彼らは前向きにできれば良いサッカーをしますから。

全国大会に行かなければいけないという訳ではありませんが、行ければ成長を積むということでも良いと思っています。

ゴール前での判断良くなった

鈴木大輝(3年)

関東リーグでは、3点挙げましたが、GKと一対一の場面で決められなかったことを反省しています。美味しいところを決めるのは得意なんです。あとはポストプレーで、周りの選手を生かすのも得意です。

強いチームと当たると、良い経験にもなるし、その中で自分の力がどれだけ出せるかという課題が見えてきます。関東リーグの5試合を通じて、ゴール前での判断は少し良くなったかなと思います。

今度のクラブユース予選では、チームとしても全国へ行きたいのはもちろんですが、自分がゴールを決めて勝ちたいし、良いプレーをしてチームに貢献したいです。



試合粘り強く勝って上を狙っていき

これで天狗にならないように

若井祥吾(3年)

関東リーグの中で一番良かった試合はチームが一丸となって戦ったマリノス戦です。自分自身も攻守ともにしっかりできました。一番悔しかったのは、1-2から同点に追いついたことで気を緩めてしまい、3点続けて取られてしまった川崎戦です。

守備的MFなので、一対一の場面で負けないようにしていますし、ヘディングなどでも負けないという気持ちで競っています。

関東リーグで強いチームとやれるのは良いことだけど、それで天狗になって県内のチームなどとやるときに、モチベーションを下げないようにしないといけないと思います。クラブユースの予選でも1試合1たいです。



ACTION RESULT

メトロポリタンリーグ U-13

4/15 4-1 鹿島アントラーズ/ルテ
得: 佐藤大介、中村駿介、大野耀平

4/28 2-2 クマガヤ SC
得: 中村駿介 2

5/12 7-0 三菱養和調布
得: 新井純平 2、カドコダイアシカン吾蓮、中村駿介、平山創士、佐藤大介、相馬慎

メトロポリタンリーグ Bチーム

4/15 1-1 鹿島アントラーズ/ルテ
得: 皆川孝之

4/28 2-1 クマガヤ SC
得: 堀田稜、関口天翔

5/6 4-1 三菱養和調布
得: 堀田稜 2、関口天翔、島貴央里

中学1年生、レッズサポーターにお目見え

U-13チームが、トップチームの公式戦で対戦相手のU-13チームと前座試合を行う恒例のポーズマッチがこれまでに3回行われた。

このうち4月29日(日)に鹿島スタジアムで行われた鹿島アントラーズとの試合では、敗れた悔しさに選手たちが涙を流す一幕もあったが、4月21日(土)の川崎フロンターレ、5月27日(日)の横浜F・マリノス追浜には、早くから会場(埼玉スタジアム)入りした大勢のレッズサポーターの前で快勝した。



次に埼玉スタジアムに立つのはいつか(横浜F・マリノス追浜戦)

ゴール裏のサポーターにあいさつ(川崎フロンターレ戦)

プリンスリーグ 7戦無敗の3位で中断へ

浦和レッズユースは、プリンスリーグ関東 2007を第7節まで4勝3分けの負けなし、Bブロックの3位で中断に入った。

2試合連続ドローで幕を開けたレッズユースは、第3節の流通経済大柏高校戦も先行されて追いつく展開で引き分け。勝点がなかなか伸びなかったが、第4節の鹿島戦で初めて先制点を挙げ、快勝したのを皮切りに4連勝。勝点15となり、首位の流経大柏と2位の湘南ベルマーレに勝点1差の3位で中断期間に入った。

7月1日、8日に残り2試合が行われてブロック順位が決まり、Aブロックとの順位決定戦は14日、16日に行われる。総合4位以上のチームに高円宮杯全日本ユース選手権出場権が与えられる。



林 容平 (湘南ベルマーレ戦)



永田拓也 (流経大柏高戦)



池田涼司 (流経大柏高戦)



原口元気 (流経大柏高戦)

プリンスリーグ第3節	
2007 4 22 (日)	
熊谷スポーツ文化公園多目的グラウンド	
浦和レッズユース	2 前0 後2 VS 前0 後2 流通経済大柏高
柴田大地	GK
山地 翔	DF
濱田水輝	
菅井順平	
永田拓也	MF
矢部雅明 (林 容平)	
山田直輝	
石沢哲也	
高橋峻希	FW
宮川貴司 (池田涼司)	
原口元気	
原口元気 (74分) 得点	
原口元気 (81分)	

プリンスリーグ第4節	
2007 5 3 (木)	
東京ガス武蔵野苑多目的グラウンド	
浦和レッズユース	3 前2 後1 VS 前1 後0 鹿島アントラーズ
柴田大地	GK
山地 翔	DF
濱田水輝	
菅井順平	
池田涼司	MF
矢部雅明	
山田直輝 (松本昂大)	
石沢哲也 (林 容平)	
永田拓也 (武富尚紀)	FW
高橋峻希 (山崎家光)	
宮川貴司 (原口元気)	
矢部雅明 (3分) 得点	
高橋峻希 (25分)	
林 容平 (64分)	

プリンスリーグ第5節	
2007 5 6 (日)	
産業能率大学湘南第2グラウンド	
湘南ベルマーレ	0 前0 後0 VS 前0 後1 浦和レッズユース
	GK 柴田大地
	DF 山地 翔
	濱田水輝
	菅井順平
	MF 石沢哲也
	永田拓也
	矢部雅明
	池田涼司
	FW 宮川貴司
	高橋峻希
	林 容平 (原口元気)
	得点 宮川貴司 (70分)

Bブロック順位	勝点	得失点差
1 流通経済大柏高	16	10
2 湘南ベルマーレ	16	7
3 浦和レッズ	15	13
4 FC東京	12	7
5 桐光学園高	12	4
6 前橋商業高	9	- 8
7 浦和東高	7	- 5
8 佐野日大高	5	- 9
9 鹿島アントラーズ	3	- 12
10 八千代高	2	- 7

順位決定戦	
A1位 × B1位	勝者が1位、敗者が2位
A2位 × B2位	勝者が3位、敗者は4位決定戦へ
A3位 × B3位	勝者が4位決定戦へ

プリンスリーグ第6節	
2007 5 13 (日)	
前橋育英高崎グラウンド	
前橋商業高	2 前0 後2 VS 前1 後7 浦和レッズユース
	GK 柴田大地
	DF 山地 翔
	(丸山和男)
	濱田水輝
	(松本昂大)
	菅井順平
	MF 矢部雅明
	池田涼司
	山田直輝 (石沢哲也)
	鈴木秀史
	FW 高橋峻希
	宮川貴司 (池西 希)
	林 容平 (阪野豊史)
	得点 林 容平 (13分)
	宮川貴司 (46分)
	高橋峻希 (52分)
	宮川貴司 (58分)
	鈴木秀史 (59分)
	阪野豊史 (70分)
	阪野豊史 (87分)
	高橋峻希 (89分)

プリンスリーグ第7節	
2007 5 20 (日)	
熊谷文化スポーツ公園多目的グラウンド	
浦和東高	0 前0 後0 VS 前2 後2 浦和レッズユース
	GK 柴田大地
	DF 山地 翔
	濱田水輝
	菅井順平
	MF 池田涼司
	(原口元気)
	矢部雅明
	山田直輝 (阪野豊史)
	鈴木秀史 (石沢哲也)
	FW 永田拓也
	(高垣大樹)
	高橋峻希
	宮川貴司 (林 容平)
	得点 宮川貴司 (8分)
	池田涼司 (37分)
	山田直輝 (50分)
	林 容平 (85分)

ACTION SCHEDULE

日本クラブユース選手権 U-18 関東 2次予選
 ・ 6月10日(日) 川崎フロンターレ レッズランド
 ・ 6月17日(日) 大宮アルディージャ レッズランド
 ・ 6月23日(土)・24日(日) 順位決定戦 (那須スポーツパーク)

プリンスリーグ関東 U-18
 ・ 7月1日(日) 桐光学園高 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
 ・ 7月8日(日) 佐野日大高 壬生町総合公園陸上競技場
 ・ 7月14日(土)・16日(月祝) 順位決定戦 (会場未定)

日本クラブユース選手権 U-15 関東大会
 ・ 6月16日(土)2回戦 クラッキス松戸 vs パンデリージャ横浜の勝者
 ・ 6月17日(日)3回戦
 ・ 7月7日(土)準々決勝
 ・ 7月8日(日)準決勝
 ・ 7月14日(土)決勝・3位決定戦

今年こそ、ダブルで全国へ行こう

立ち上がりの弱さ克服して結果を出してきた

ユース 堀 孝史 監督

プリンスリーグの開幕3試合は、全部先制されて追いつくという形でした。良く言えば粘りがある、悪く言えば立ち上がりに弱いということです。でもそうした厳しい中で負けたくないということポジティブにとらえていきました。シンプルにロングボールを入れてくる相手とは、練習試合でもあまりやっておらず、少し戸惑ったと思いますが、そういう相手に対してどうすればいいか選手が学習していきました。そのあとの4試合は、先制をすればある程度、結果が残せているということだと思います。

選手は20人くらい起用しましたが、ポジションを含めてまったく同じメンバーでやるというのではありませんでした。いろいろな経験をさせられて良かったと思っています。

最終的な順位については上の2チームとの対戦がもうないので、残り2試合をなるべく攻撃的にやって勝つということ以外にできることはありません。3位までに入れば、高円宮杯に向けた戦いができます。3年生はこれまで全国大会に出ている選手がいないので、自分たちの力で勝ち取るメンタリティを持った2年生たちとうまくかみ合ってくれればと思います。

クラブユースでも、去年ギリギリのところまで出られなかった悔しさを出してほしいですし、ちょうどまた4戦目にフロンターレ戦がありますが、過去2年連続でやられている相手です。負けてはいけないという気持ちを持って臨んでほしいです。

自分が点を取って全国へ

宮川貴司 (3年)

プリンスリーグの最初の方はなかなか自分のベースがつかめなくて、点を取るまでにすごく苦勞をしたんですが、みんなもボールを出してくれているので、自分がしっかり点を取っていかないといけないなと思っています。今年は、3年生も少ないですが、走れるチームだと思いますし、みんなで守備をして、みんな点を取れるチームだと思います。残りの2試合、まずは無失点で、個人的には決定的な場面で、しっかり点を取っていききたいと思っています。



宮川貴司

クラブユースでも自分が点を取ることで、去年の悔しさを晴らしていきたいと思っています。

クラブユースでも自分が点を取ることで、去年の悔しさを晴らしていきたいと思っています。

去年の借りを返したい

矢部雅明 (3年)



矢部雅明

八千代高戦などは、一人一人が良いプレーをしようと考え過ぎてしまって、チームとしてうまくいきませんでした。しかし鹿島戦からはチームが一つになって、連勝できていたので良かったです。前の年の選手が頑張

ってくれているので、自分はバランスを取ってチームをコントロールしたいと思います。

クラブユースは、一人一人がしっかりやれば、負ける相手ではないと思うので、最後のシュートやパスを丁寧にやって、勝点を積み上げていけばいいと思います。去年はすごく悔しかったので、借りを返して、クラブユースも高円宮杯もどちらも出たいですね。

日本クラブユース関東予選 レッズユース、3試合順調な滑り出し

5月26日(土)から始まった第31回日本クラブユースサッカー選手権U-18関東予選2次リーグで、浦和レッズユースは6月3日(日)までに3試合を終え、無失点で3勝と順調な滑り出しを見せた。残り2試合はJ1下部組織の川崎フロンターレと大宮アルディージャとの決戦。昨年も3連勝の後2連敗し、全国行きを逃した経験があるだけに、予断はまったくできない。さあ自分たちの力で全国への道を切り開いていこう。



鈴木秀史



山崎家光



柴田大地

日本クラブユース選手権U-18関東2次リーグ	
2007.5.26(土) レッズランド	
浦和レッズユース	7-0 杉並FC
柴田大地 (GK)	
山地 翔 (DF)	
金子大樹 (MF)	
池田涼司 (和田祐樹)	
松本昂大 (高垣大樹)	
山田直輝 (矢部雅明)	
鈴木秀史 (石沢哲也)	
山崎家光 (原口元気)	
宮川貴司 (阪野豊史)	
林 容平 (原口元気)	
原口元気 (10分) 得点	
山田直輝 (24分)	
山崎家光 (69分)	
山崎家光 (74分)	
山地 翔 (81分)	
林 容平 (84分)	
原口元気 (86分)	

日本クラブユース選手権U-18関東2次リーグ	
2007.6.2(土) レッズランド	
浦和レッズユース	2-0 ガンフォール甲府
井部晃貴 (GK)	
山地 翔 (DF)	
菅井順平 (濱田水輝)	
金子大樹 (池田涼司)	
池田涼司 (原口元気)	
山田直輝 (高垣大樹)	
永田拓也 (鈴木秀史)	
鈴木秀史 (山崎家光)	
高橋峻希 (宮川貴司)	
宮川貴司 (林 容平)	
林 容平 (石沢哲也)	
宮川貴司 (1分) 得点	
山田直輝 (79分)	

日本クラブユース選手権U-18関東2次リーグ	
2007.6.3(日) レッズランド	
浦和レッズユース	6-0 OSA
井部晃貴 (GK)	
山地 翔 (DF)	
菅井順平 (濱田水輝)	
濱田水輝 (池田涼司)	
池田涼司 (山崎家光)	
石沢哲也 (高垣大樹)	
永田拓也 (鈴木秀史)	
高橋峻希 (松本昂大)	
高橋峻希 (宮川貴司)	
宮川貴司 (武富尚紀)	
林 容平 (原口元気)	
宮川貴司 (25分) 得点	
林 容平 (50分)	
山地 翔 (69分)	
山崎家光 (85分)	
鈴木秀史 (88分)	
原口元気 (89分)	



金子大樹



阪野豊史